

5・6歳

# えほん30 BOOK LIST



塩尻市立図書館



## ① うみちゃんのまど

中川ひろたか 文 長新太 絵  
偕成社

うみちゃんがへんな飛行機に乗って、いろんなへんな国に出掛けます。言葉の面白さと、ありえない世界の楽しさに引き込まれる、ナンセンス絵本です。

お気に入り度  
☆☆☆

MEMO

--  
--  
--



## ② かずあそび ウラパン・オコサ

谷川晃一 作  
童心社

1はウラパン、2はオコサ。なんだか不思議な言葉ですが、1と2だけで遊べる数遊び絵本です。難しく考えずに、みんなで声に出して楽しんでください。

お気に入り度  
☆☆☆

MEMO

--



## ③ おおきな きがほしい

佐藤さとる 文 村上勉 絵  
偕成社

「おおきな木がほしいな、ねえ、かあさん」。主人公のかおるが考える大きな木はどんな木でしょう。子どもの想像力と夢が大きく広がるお話です。

お気に入り度  
☆☆☆

MEMO



## ④ おかしなゆき ふしぎなこおり

片平孝 写真・文  
ポプラ社

冬、雪が降ったら開いて欲しい絵本です。雪や氷の美しさ不思議さを、そして、自然の雄大さを感じてください。美しくもちょっとコームラスな写真に驚かされます。

お気に入り度  
☆☆☆

MEMO



## ⑤ おいしいのぼうけん

古田足日 田畑精一 作  
童心社

さくらほいくえんの怖いもの二つ。一つは押し入れ、もう一つは、ねずみばあさんです。押し入れに入れられたさとしとあきら。押し入れの中で二人は大冒険をします。ちょっと長めの物語絵本です。

お気に入り度  
☆☆☆

MEMO



### ⑥ おしゃべりなたまごやき

寺村輝夫 作 長新太 画  
福音館書店

ある国の、目玉焼きが大好きな王様のお話。鳥小屋の戸を開けた犯人は？ 王様のついたうそはどうなるのか？ ハラハラ、ドキドキしながら読み進められます。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑦ かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダック 作 神宮輝夫 訳  
富山房

いたずらっこのマックスが、ある日大暴れすると。かいじゅうたちの国でかいじゅうの王様になって大冒険するマックス。お話と絵の魅力を十分に楽しんでください。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑧ かにむかし

木下順二 文 清水崑 絵  
岩波書店

日本の昔話でお馴染みの「さるかに合戦」です。方言まじりの温かな響きが心地よく、リズムカルに進む場面では言葉の楽しさが伝わってきます。親しみ深い絵も魅力です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑨ からすのパンやさん

かこさとし 作・絵  
偕成社

いずみがもりのからすのパンやさんに、4羽の赤ちゃんが生まりました。からすのパンやさんの子育てや子ども達のわんぱくぶりが楽しくて、からすのパンやさんに行ってみたくなるゆかいなお話です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑩ からだのなかでドンドンドゥン

きさかりょう ぶん あべひろし え  
福音館書店

人もイヌもネコもトカゲもトリも、生き物はみんな、命の音がしています。体の中で聞こえている命の音をとおして、生き物に興味を持てる科学絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO

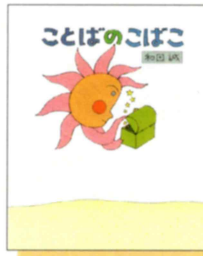


### ⑪ キャベツくん

長新太 作  
文研出版

おながすいたブタヤマさんがキャベツくんに会いました。ブタヤマさんがキャベツくんを食べるとどうなるのでしょうか？ ブタヤマさんとキャベツくんの会話のやりとりがユニークな、ナンセンス絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑫ ことばのこぼこ

和田誠 さく・え  
瑞雲舎

しりとり 回文、数え歌、なぞかけなど、18種類の言葉遊びが詰まっています。言葉の楽しさと面白さに気付ける絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑬ さくら

長谷川摂子 文 矢間芳子 絵  
福音館書店

美しい日本語と美しい絵で、サクラの一年を追っています。日本の四季を感じながら、サクラの強さ、生命の輝きを感じてください。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑭ 11匹きのねこ

馬場のぼる 著者  
こぐま社

いつもはらぺこの11匹のネコたちが、みんなで力を合わせて大きな魚を捕まえます。みんなに見せようと約束したのに。11匹のネコたちの、ゆかいな冒険物語です。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ⑮ じゅえきレストラン

新開孝 写真・文  
ポプラ社

夏の雑木林の樹液に集まる虫たちを、迫力ある写真に収めた絵本です。そこには、さまざまな虫たちのドラマがあります。

お気に入り度 ☆☆☆ MEMO



### ①6 せかいでいちばんつよい国

デビッド・マッキー 作 なかがわちひろ 訳  
光村教育図書

大きな国の人々は、自分たちがとても強く、自分たちの暮らしほどすきなものはないと信じていました。あるとき小さな国に行き、小さな国の人々の暮らしをまねし始めます。なぜでしょう？ 強いつてなにかを考える絵本です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ①7 ぞらとぶこくばん

ねじめ正一 作 山口マオ 絵  
福音館書店

2年1組の黒板は、本当は王様の食卓になったのです。教室を抜け出した黒板の冒険が始まります。ユーモラスで楽しいお話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ①8 ちいさいおうち

バージニア・リー・バートン 文と絵  
いしいももこ 訳 岩波書店

田舎の静かなところに、ちいさいおうちがありました。静かに暮らしていたちいさいおうちの周りが、どんどん変わっていきます。ちいさいおうちはどうなるのでしょうか。本当に大切なものは何なのかを感じさせてくれる、静かですがしっかりとしたお話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ①9 ともだちやもんなほくら

くすのきしげのり 作 福田岩緒 絵  
えほんの杜

近所でも有名なカミナリじいさんの家の木に登り、カブトムシを捕まえる3人組。しかし、カミナリじいさんに見つかって1人だけ捕まってしまう。3人の友情がすがすがしいお話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ②0 なつのいちにち

はたこうしろう 作  
偕成社

暑い暑い夏の一日。短くて端的な文章、そして、セミの声、青い空、夕立。どのページを開いても、夏があふれ出します。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ②1 番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー 作 松岡享子 訳  
大社玲子 画 福音館書店

ドドさんの家に住む、ネズミのヤカちゃんは「やかまじやのヤカちゃん」と呼ばれています。なぜ、そう呼ばれているのでしょうか？ やかまじやのヤカちゃんの大活躍が見逃せない、幼年童話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ②2 ふるやのもり

瀬田貞二 再話 田島征三 絵  
福音館書店

しいさまとばあさまが一番怖いものは「ふるやのもり」。それを聞いたとろぼうとオオカミは、ふるやのもりにおびえます。最後にサルの顔が赤い由来も分かる、ゆかいな日本の昔話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO

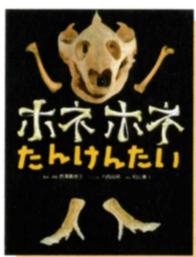


### ②3 ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ 作・絵  
おのでらゆりこ 訳 福音館書店

ペレは自分の子ヒツジを飼っています。その子ヒツジの毛で新しい服を作ります。ペレの労働とそのお返しと、たくさんの人の手を借りて洋服が出来るまでの仕組みが、丁寧に描かれています。スウェーデンの美しい田園風景を描いた絵も魅力です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ②4 ホネホネたんけんたい

西澤真樹子 監修・解説・イラスト  
大西成明 写真 松田素子 文 アリス館

脊椎動物には骨があります。ヘビやカメ、コウモリなど様々な骨の役割を、きれいな写真を見ながら知ることのできる骨だらけの、科学絵本です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO

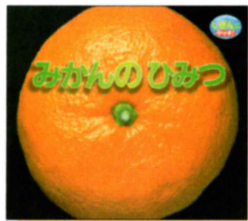


### ②5 まゆとおに

富安陽子 文 降矢なな 絵  
福音館書店

ある日、やまんばの娘のまゆは鬼と出会います。鬼のたくらみと無邪気なまゆとのやりとりが楽しく まゆの強さと優しさに心が和むお話です。

お気に入り度  
☆☆☆  
MEMO



### ②⑥ みかんのひみつ

鈴木伸一 監修 岩間史朗 写真撮影  
ひさかたチャイルド

身近な果物のミカンを取り上げ、実の特徴や成長の過程を細かく観察しています。すべてカラー写真で紹介されていて、分かりやすく興味が広がる科学絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆
MEMO



### ②⑦ めつきらもつきらどおんどん

長谷川摂子 作 ふりやなな 画  
福音館書店

不思議な3人組と出会ったかんだ。一緒に楽しく遊んでも、やっぱりお母さんが恋しくなつて……。テンポ良く進むお話にぐいぐい引き込まれていきます。

お気に入り度 ☆☆☆
MEMO



### ②⑧ ラチとらいおん

マレーク・ペロニカ 文・絵  
とくながやすも 訳 福音館書店

弱虫の男の子ラチが、小さな赤いライオンと出会います。ラチとライオンとの友情とラチの心の成長に、勇気と希望が湧いてきます。

お気に入り度 ☆☆☆
MEMO



### ②⑨ りんごかもしれない

ヨシタケシンスケ 作  
ブロンズ新社

テーブルの上に置いてあったリンゴ。でも、もしかしたらこれはリンゴじゃないのかもしれない。見方を変えるだけで、考え方はこんなに広がるんだと気付ける哲学絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆
MEMO



### ③⑩ ロージーのおさんぼ

パット=ハッチンス 作 渡辺茂男 訳  
偕成社

キツネが狙っているとも知らず 散歩を楽しむめんどりのロージー。文章は少ないですが、絵の中にスリルあるドラマが詰まっています。絵に注目の絵本です。

お気に入り度 ☆☆☆
MEMO

5・6歳

## えほん30 BOOK LIST

# 子育てに絵本を

5, 6歳は、知識欲が旺盛で多感な時期です。

字もだんだんと読めるようになり

自分で読みたいという自立心が芽生えてきます。

一方で、まだまだ絵本を読んでもらうことに

喜びを感じる時期でもあります。

人で読む時間と家族で読む時間の両方を大切に

読書体験をより深めてあげてください。

お問合せ

塩尻市立図書館

TEL 0263-53-3365

FAX 0263-53-3369

発行 平成30年3月